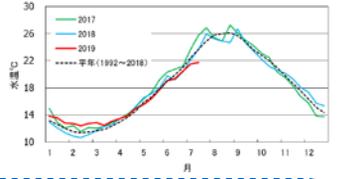




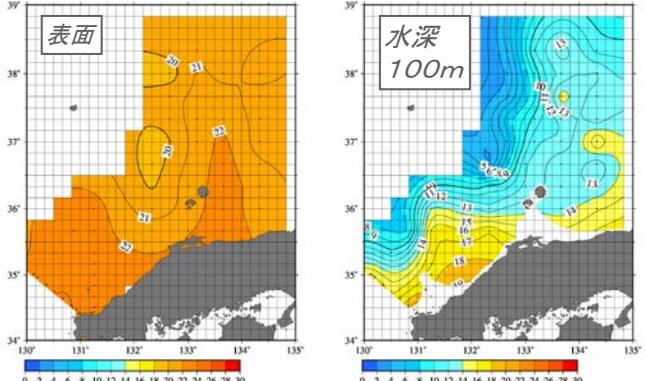
鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)
7月中旬 21.7℃
平年より 1.9℃低め

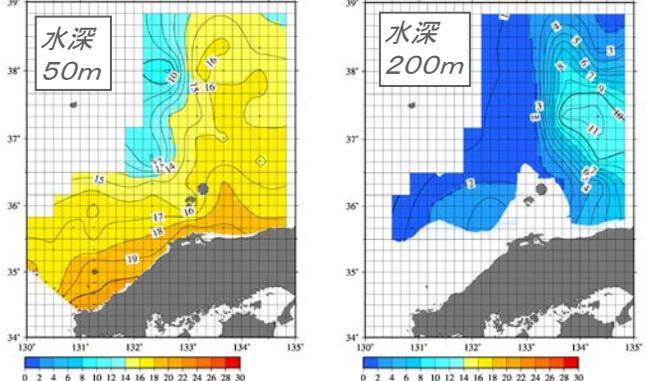


発行 鳥取県水産試験場 (電話:0859-45-4500)

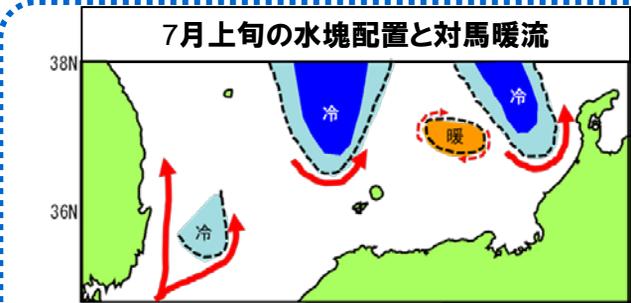
試験船による海洋観測結果(7月上旬)



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は21～22℃で、平年より1℃低い値となっています。
鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は13～16℃を示し、隠岐諸島北西北緯36°20'に10℃以下の冷水域、兵庫県沖北緯37°に暖水域(14～15℃)があります。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は16～19℃を示し、平年並みの値となっています。
兵庫県沖北緯37°付近に8～11℃の暖水域があります。



鳥根沖冷水	隠岐諸島北西北緯36°20'以北に認められます。
山陰・若狭沖冷水	能登半島西方 若狭湾沖北緯36°50'以北に認められます。
その他の水塊	冷水域: 山口県沖北緯35°20'以北に認められます。 暖水域: 兵庫県沖北緯37°付近に認められます。
対馬暖流主流の流路	朝鮮半島東岸に沿って北上し、山口県沖冷水域に沿って北上していると考えられます。その後、隠岐諸島北西の鳥根沖冷水、及び山陰・若狭沖冷水に沿って流れると考えられます。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載していますが、是非ご利用ください。

水産課

令和元年度海の事故ゼロキャンペーンが実施されました

近年、海洋レジャーの普及により、一般の方々が高齢事故に巻き込まれ、被害者・加害者となるケースが増加しています。そこで、海事関係者のみならず広く一般の方々に対し、海難防止に関する知識・技能の習得及び向上を図るため、海上保安庁などにより、7月16日から7月31日までの16日間をとり、官民一体で展開する「海の事故ゼロキャンペーン」が実施されました。

今後も引き続き、以下の推進項目を遵守し、事故のないよう安全の確保に努めましょう。

小型船舶の海難防止

・プレジャーボートによる事故の57%が整備不良によるものです。出航前点検を徹底しましょう。

見張り及び船舶間コミュニケーションの促進

・衝突及び乗揚の57%が見張り不十分及び居眠りによるものです。常時適切な見張りを実行しましょう。

ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

・平成30年中のマリンレジャーの死亡者のうち60%がライフジャケット未着用でした。常時ライフジャケットを着用するよう心がけましょう。



5月～6月に県で実施した遊漁船業者による落水者救助訓練の様子

水産試験場

鳥取県沿岸に大型クラゲが来遊しています

大型クラゲ(エチゼンクラゲ・Nemopilema nomurai)は、近年、鳥取県への来遊量は少なく、大きな漁業被害は見られない状況が続いていました。今年は、広い範囲で確認されており、**本県沿岸でも確認されました**。今後、定置網等への大量入網の可能性もあることから、今後の状況に注意していただくをお願いします。鳥取県では、クラゲの来遊状況について、随時、情報提供していきます。



- 【発生海域での大型クラゲの出現状況】(6/28(国研)水産研究・教育機構)
 - 黄海(クラゲ発生海域)、東シナ海、対馬海峡の目視調査で**昨年よりかなり多い結果**。
 - 今後、**7月下旬に能登半島、9月上旬に津軽海峡に達すると予想**。
- 【日本海および鳥取県沿岸の状況(7月23日現在)】(一社)漁業情報サービスセンター)
 - 範囲 長崎県から石川県まで
 - 大きさ・数量 傘径50～80cmが中心。沿岸の定置網に20個体程度(山口県の定置網では、1,000個体以上の大量入網した例もある)
 - 鳥取県沿岸 **泊沖の離岸3マイル(水深50m)で確認。3個体 70～80cm(7/22栽培漁業センター確認)**

日本全国での大型クラゲ出現状況及び動向は、以下のホームページで確認できます。
(国研)水産研究・教育機構: <https://www.fra.affrc.go.jp/kurage/index.html>
(国研)水産研究・教育機構日本海区分水産研究所: http://jsnri.fra.affrc.go.jp/kurage/kurage_top.html
(一社)漁業情報サービスセンター: <http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>

「第8回 水産試験場 海と魚の学習日」を開催!

参加無料 たくさんのご来場をお待ちしています

- 【日時】9月7日(土) 午前9時30分～午後3時
- 【場所】境港市竹内団地107 鳥取県水産試験場(雨天決行)
- 【内容】
 - ・研究紹介『イカの魅力に迫る! (ブランド化の取り組み)』
観覧者には白いかと、しめめいのかの食べ比べ試食チケットの配布(人数制限あり)
 - ・ヒレグロ(べらんすがれい)の解剖&干物づくり教室(人数制限あり)
 - ・ちりめんモンスターを探そう(久しぶりに復活です!)
 - ・海藻を使ったしおり作り(時間限定)
 - ・キジハタすくい・放流(人数制限あり)、タッチングプール
 - ・試験船「第一鳥取丸」見学
 - ・スラリーアイス体験や県産魚の美味しさ試食など 楽しいイベント盛りだくさん。



平成31年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

栽培漁業センター

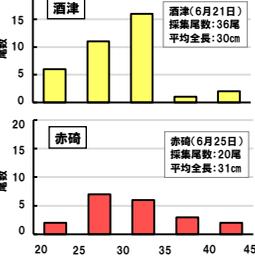
酒津と赤碓でキジハタ(あこう)釣獲試験を行いました!

これまで放流したキジハタ種苗の育成状況や天然魚の分布を調べるため、6月21日に酒津、25日には赤碓にて、釣獲試験を行いました。

各地先とも多くの漁業者の方に協力いただき、約1時間半の試験操業を行いました。その結果、酒津では36尾、赤碓では20尾のキジハタを釣獲することができました。

捕獲したキジハタは、移動や成長、放流効果などを調べるためにタグを付けて放流しました。再捕された方は、栽培漁業センター・西村までご連絡ください!

釣獲されたキジハタの全長組成



ご協力いただいた皆さま
ありがとうございました!

9月は種苗放流を行います。
こちらの成果もご期待下さい。

栽培漁業センター(西村)連絡先
TEL: 0858-34-3321

潮に夢を **共和水産株式会社**
代表取締役 岩田 祐二
〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX:0859-42-6530